

友の会通信

2009
Vol.
21

～ 群馬県立自然史博物館友の会 ～

里山観察会

期 日

6月21日(日)

場 所

神 成 山



里山観察会は富岡市神成山で、里見哲夫先生を講師に開催されました。あいにく雨天でしたが、県内外各地から23名の会員が集いました。富岡市立西中学校の東脇から神成山に入り、植物観察が始まりました。かつて神成山の一帯は、カシ・ツバキなどで代表される照葉樹林帯であり、その名残を南斜面では今にとどめています。一方、北斜面は杉の植林や竹・ハリエンジュの進出が目立つ代償植生に変遷しているとのことでした。東西に走る尾根道を歩き、植物の見分け方や観察のポイントについて、実物を手に採りながら、わかりやすくご指導いただきました。また、多くの石造物が祀られていたり、アナグマやタヌキの巣穴などがあつたりと見所いっぱいでした。

標高328mの低山ですが、登り下りが激しく、足元を気遣いながら一步一步登り、全員無事山頂に着きました。南には関東山地、上信越道、鍋川と河岸段丘、田植え直後の田んぼ等、景観は最高でした。(21-005 堀越友子)

参加者の声

●目的地(神成山)までの距離、山の高さ、自然のままの草木等よかったと思います。時間的にも体力的にもちょうど良かったです。(21-003 持田亘久)

●その場所でしか見ることのできない植物を観察することができました。また、ハイキングコースも皆さんと一緒に登れて良かったです。(21-021 倉金由起子)

●短い時間でしたが、違った植生に出会うことができ良かったです。また、2か所見晴らしのよいところがあり、気分もさわやかになりました。(21-002 持田祥子)

●そこにしかない植物やその時季にしか見ることのできないものを観察することができて良かったです。(21-023 倉金正幸)

●ハイキングコースは、駐車場が近くにあり、とても便利でした。また、里見先生は、歩き始めるとすぐに説明を始めてくれて、熱意を感じました。(21-009 佐藤七三)

●今回みた植物は、ほかの季節になるとみられなくなるのかと思いました。あそこにしかない植物をかんさつすることができて良かったです。(21-024 倉金遙子)

●雨でしたが、場所が富岡市内ということで、博物館からも近くて良かったです。また、いろいろな木を見ることができました。(21-015 岡田健美)

●初めての参加でしたが、講師の細やかな説明、コース選定等とても良かったです。雨の中の観察会で大変でしたが、時間が経つのがはやかったです。今後も参加したいと思います。(21-004 鈴木 照男)

●雨に降られたのは残念でしたが、素晴らしい講師に恵まれ、とても楽しく過ごすことができました。場所も最適だったと思います。(21-005 堀越友子)

●あいにくの雨でしたが説明が楽しく、発見がいっぱいあり、時間が経つのを忘れてしまいました。里見先生は、濡れながらたくさん説明して下さり、感動しました。これからも、このような観察会を開催してください。(ボランティア佐藤直美)

●観察会には何度か参加しています。県内には、身近な場所でもいろいろな所があり、改めて自分の知らない自然がたくさんあることを知ることができました。(21-020 倉金秀行)

平成21年度「友の会」総会開催

5月10日(日)参加者28名

平成21年度の総会が、5月10日(日)午後2時から博物館学習室で行われました。総会では、昨年度の事業報告及び決算報告、今年度の事業案並びに予算案について審議されました。その中で決定した主な事項を報告します。

★平成21年度友の会役員について

今年度は、副会長1名、運営委員1名、監事1名が変わり、下記の役員となりました。よろしくお祈いします。

平成21年度 役員 事務局

【会 長】池下 隆雄

【副会長】川原 英雄
森平 利政
(運営委員を兼ねる)

【監 事】山田 利和
瀬下 保

【運営委員】角田 寛子

柚木 郁

堀越 友子

堀越 武男

徳江 紀

北川真理子

【顧 問】横田 英一

青木 道雄

原 浩一郎

【事務局】齊藤 雅文

松本 功

武井 郁也

友の会講演会

長谷川善和館長を講師に迎え、友の会講演会を行いました。毎年、この講演会を楽しみにしている会員が多く、今年も多くの会員の方々が参加しました。

今年度のテーマは、『洞窟探検 2009.5』でした。洞窟とは、岩手県下閉伊郡岩泉町にある氷渡(すがわたり)洞窟です。館長は洞窟内部の様子について、数々の写真で紹介するとともに、一枚一枚詳しく説明してくださいました。ヘッドライトの明かりに照らされた鍾乳石はまさに地底の芸術そのものでした。特に印象深かったのが、タケノコのような形をした石筍やカーテン状のフローストーン(写真1)の話でした。写真ではありませんが、鍾乳石一本一本が何万年もかけてここまで大きくなったのかと思うと、改めて地球のすごさを感じました。また、洞窟内に生息しているキクガシラコウモリ(写真2)についての話もありました。キクガシラコウモリは昼間は洞窟や民家等で休み、繁殖期を除いて雌雄別々の群れを形成し生活するというものでした。

館長自身の目で、耳で、足で体験した貴重な洞窟探検ストーリー。驚くばかりか、館長の研究熱心な姿に感動しました。



(写真1)



(写真2)

「私が見つけた自然」 応募中!!

会員の皆様へ 「私が見つけた自然」に応募してみませんか。



自分の身の周りで、かわいらしい自然を見つけたとき、珍しい自然と出会ったとき、美しい自然を目にしたとき、その瞬間をカメラで記録し、その写真(またはデジタル写真)とその時のエピソードを添えて自然史博物館友の会へ封書またはメールでお送りください。友の会通信で紹介させていただきます。応募をお待ちしております。

■送り先 〒370-2345 富岡市上黒岩 1674-1 群馬県立自然史博物館 友の会 「私が見つけた自然」係
〔メールで送る場合〕 E-mail: hukyu@gmnh.pref.gunma.jp

私が見つけた自然

エダナナフシ

昨年の夏、自然史博物館主催のファミリー自然観察会「夏の昆虫観察会」に参加させていただきました。その時、採集してきた2匹のエダナナフシの幼虫を、子供たちと飼育しました。脱皮を繰り返して成虫となり、沢山の卵を産みました。

今年の4月、その卵から7匹の2世ナナフシが誕生し、そのうち5匹が6月に成虫になりました。そして、その後10日程で卵を産み始めました。この卵を来年の春まで保管し、3世ナナフシを誕生させたいと考えています。卵の保管とともに、2世の飼育も継続していきたいと思います。



期日:平成21年7月7日
場所:自宅にて飼育中
倉金秀行(21-020)

私が見つけた自然

アカマツとクロマツ

先日、友の会の神成山植物観察会へ参加しました。講師の里見先生より「マツ」の解説をしていただきました。「アカマツは痩せ地に強い種であり、劣悪な環境にも生育できる。クロマツは県の木であるが、庭木に多用され海岸付近に生息する。乾燥した尾根や岩盤の上などに生育するのはアカマツである。その岩(神成山見晴台付近の岩)に根を這わせ生えているのはアカマツである。」ということでした。自分は、自然に何処にでも根が生えると思っていましたので、アカマツとクロマツの生育の違いを聞いて驚くばかりでした。自然とはすごいと感心しました。



期日:平成21年6月21日
場所:神成山見晴台付近
鈴木照男(21-004)

友の会視察研修旅行のお知らせ

今年度の友の会視察旅行は、「アクアワールド茨城県大洗水族館」並びに「納豆博物館(タカノフーズ)」を予定しています。期日は10月18日(日)です。募集案内は後日発送しますので、ぜひご参加ください。定員は50名です。応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。

アクアワールド茨城県大洗水族館

アクアワールド茨城県大洗水族館は、80種20000匹の魚たちの大遊泳が楽しめる「出会いの海の大水槽」、サメやマンボウが悠々と泳ぐ「世界の海ゾーン」、深海のクラゲが待つ「暗黒の海ゾーン」等、見所が満載です。また、イルカが空中を乱舞するオーシャンライブ、水槽に潜ったダイバーが水中カメラで魚の表情を映し出してくれるアクアウォッチングなど、ショープログラムも充実しています。

納豆博物館(タカノフーズ)

納豆博物館は、おかめ納豆で有名なタカノフーズの本社工場に併設されています。納豆という食べ物がどのようにして誕生したか、納豆の歴史や伝説、世界の大豆加工品の紹介など、納豆に関することを集めた博物館です。大豆製品の偉大さを実感できます。

出版物の紹介



第33回企画展



「シーラカンスの謎に迫る
・ブラジルの化石と大陸移動の証人たち・」
一般 500円 会員 450円



「昆虫をかんさつしよう」
一般・会員 50円

2月までの友の会主なイベント

10月18日(日)

友の会視察研修旅行

場所 「アクアワールド茨城県大洗水族館」
並びに「納豆博物館(タカノフーズ)」

11月29日(日)

地層観察会

場所 下仁田町

1月24日(日)

バックヤードツアー

場所 当館バックヤード

賛助会員

(7月末現在)

以下、法人・個人の方に趣旨賛同いただきました。ありがとうございました。

- | | | |
|------------------|-------------------|--------------------|
| ■ 原株式会社(1口) | ■ 佐藤春利(1口) | ■ システム・アルファ(株)(1口) |
| ■ 齋藤紀恵子(1口) | ■ 高崎ビューホテル(株)(1口) | ■ 青木道雄(1口) |
| ■ 星野寿一(1口) | ■ 池下隆雄(1口) | ■ 高崎冶金工業(1口) |
| ■ (株)藤井繊維(1口) | ■ 富岡ロータリークラブ(1口) | ■ 朝日印刷工業株式会社(1口) |
| ■ (有)山田会計(1口) | ■ 野口会計事務所(1口) | |
| ■ (有)市川会計事務所(1口) | ■ 若草印刷(株)(1口) | |

編集 後記

野外観察会で、子供さん達のちょっとした一言や仕草に思わず頬がゆるむ事があります。常識にとらわれがちな大人には、子供の発想が新鮮でハッとします。その一瞬がもし自分の中に眠っている子を目覚めさせるきっかけになれば、とてもラッキー。皆さまは友の会にどのような楽しみを見出しておられますか?ぜひ、ご意見ご感想をお寄せ下さい。

(編集委員 北川真理子)